

令和 6 年 6 月 2 8 日

長野県知事 様

## 令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度	
会社名	株式会社 SDS オーケーエンジニア	
住所	〒390-0852 松本市島立 3 9 6 9 - 4	
代表者名	島津 裕次	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	取締役	
担当者名	平田 修巳	
連絡先	TEL	0 2 6 3 - 4 8 - 4 9 0 9
	FAX	0 2 6 3 - 4 8 - 1 4 8 4
	電子メールアドレス	hirata@oke.co.jp
ホームページアドレス	https://sds-group.jp/oke/	

## 1 産業廃棄物 3 R 実践方針

産業廃棄物を排出している業者ということを知覚し、排出量を減らすためには何をしたら良いのかをディスカッションし、結果を実行し排出量削減をする。

過年度の排出量を数値化し本年度と比較し、増えている場合には必要に応じ、原因を追究し対策を立て、現場ごと排出量を削減するよう対策を実践する。

## 2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6 年度目標値	5 年度実績値	4 年度実績値	3 年度実績値
総排出量の推移 ( $t \cdot kg \cdot m^3$ )	7.0	6.1	6.0	6.7
リサイクル量の推移 ( $t \cdot kg \cdot m^3$ )	7.0	6.1	6.0	6.7
売上高の推移 (円)	300,000,000	240,181,219	114,646,000	98,021,000

### 3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・現場作業で排出される時点での分別を確実にするよう周知徹底
- ・廃棄物置場の分別を確実にするよう置場に種類ごと明示
- ・年度終了時に排出量、リサイクル使用率の周知
- ・月毎のリサイクル製品使用率の予定と報告の徹底  
(リサイクル製品を使用できない理由等も報告)
- ・月毎の排出量削減に向けての対策、意識の向上のため会議、研修開催  
(必要に応じ特別管理産業廃棄物管理責任者講習を受講)
- ・その他必要に応じて現場の視察、処理業者との連携

以下の観点も参考としていただいで構いません。(必要に応じ写真等を添付してください。)

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境 ISO 14001、エコアクション 21 等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

### 4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量／全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値	過年度実績値		
	年度目標値	年度実績値	年度実績値	年度実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト	100	100	100	100
全体	100	100	100	100